

障害福祉サービス事業所でのクラスターの発生について（第1報）

令和3年4月27日（火）、本市内の障害福祉サービス事業所において、感染対策を行っている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・4月24日（土）、障害福祉サービス事業所の職員1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、4月26日（月）に陽性が確認されました。
- ・このため、4月26日（月）及び27日（火）に、接触の可能性のあった職員等41名及び利用者44名について、PCR検査を実施したところ、4月27日（火）に利用者4名の陽性が確認されました。
- ・また、前記検査で陰性であった利用者1名が体調不良のため、4月27日（火）に、再度PCR検査を実施したところ、翌日、陽性が確認されました。

4月26日結果判明：1名（4月27日公表）

4月27日結果判明：4名（4月28日1名公表、4月29日2名公表、
市外の保健所が1名公表）

4月28日結果判明：1名（4月29日公表）

- ・職員及び利用者は、宿泊施設等で療養しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	20代	30代※	40代	50代	60代	計
職員	—	—	—	—	1	1
利用者	1	2	1	1	—	5
計	1	2	1	1	1	6

※30代1名は市外在住者のため、本市患者には含めない。

(2) 居住地 広島市

(3) 症状 軽症